

先生方との意見交換会

令和6年12月20日、奥大山江府学園の先生方と学校運営協議会委員との意見交換会を行いました。

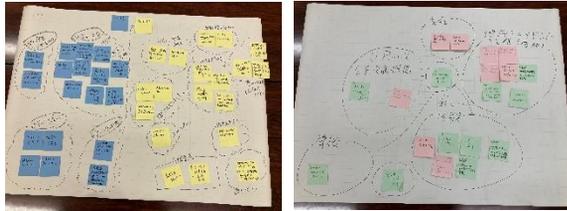
昨年の意見交換会で江府の子ども達の課題として「公共性・主体性」というキーワードが出ていたことから、今年は「児童生徒たちが公共性・主体性を身につけるために出来ることとは」をテーマに意見交換を行いました。

5名1組のワークショップ形式で行いましたが、どのグループも活発に話し合いが行われていました。

▶意見交換会の様子



▶たくさん
出ました
の意見が



皆さんそれぞれの視点から様々なアイデアを出して、最後に全体で共有しました。公共性については、多くの方が「町内だけで身につけるのは少し難しい」と感じておられました。確かに、出会う人は知り合いばかりという環境では難しいかもしれません。自家用車や手配されたバスではなく、JRなどの公共交通機関を利用して町外の施設に行く等、他にもさまざまな案が出ていました。

主体性については、「まずは子ども達が自分の事を知り、何が好きで、何をしたいのかをしっかりと考える機会が必要ではないか」という意見がありました。その上で、「手をかけすぎない」、「信じて見守る」というのが周りにいる大人たちの出来る事では、と話し合いました。

協議会の会議録や活動内容は、奥大山江府学園のホームページで見ることが出来ます。ぜひこちらもお覧ください。



(<https://www.town-kofu.jp/kofugakuen/>)

先進地視察研修に行ってきました

令和6年12月、江府町教育委員さんの視察に同行する形で、学校運営協議会委員4名が先進地視察に行ってきました。視察先は京都市立の新町小学校と東山泉小中学校の2校です。どちらも学校運営協議会の仕組みが確立しており、なおかつ活動も盛んで、とても勉強になりました。

もともと京都は、番組小学校という地域が学校を創った流れがあることもあり、学校と地域はとても密接に関わっています。また、「地域の子どもは地域で育てる」という感覚が強くある町だと感じました。

京都の素晴らしい所に触発され、全ては難しくても、江府町でもうまく取り入れていきたいと皆で熱く語りながら、帰路につきました。



◀東山泉小中学校の中庭

活動紹介

江府町学校運営協議会では、以下の3つの部会に分かれて課題や活動について「熟議」を行っています。

○学習・行事支援部会 ○健全育成部会 ○地域活性化部会

通年

ながら見守り のぼり旗設置

健全育成部



NEW

新しく設置した
3カ所

◀「春の柚」さん



▲社会福祉協議会

▲なないろサロン

健全育成部会では、「ながら見守り」活動の推進をしています。ながら見守りとは、犬の散歩をし「ながら」ウォーキングをし「ながら」農作業をし「ながら」玄関のそうじをし「ながら」地域の子供を見守っていただくというものです。

この活動を町民の皆さまに知ってもらい、ご協力いただくために、町内の各地にのぼり旗を設置しています。

この度、さらに新しく3カ所の事業所に立てさせていただくことになりましたので、ご紹介します。これで、町内に合計8ヶ所設置されました。

子どもたちの安心と安全を守るため、引き続き、ながら見守り活動へのご協力をお願いいたします。

10月

7・8の森校舎丸太ステップ設置

学習・行事支援部



▲子どもたちはペンキ塗りで参加



▲重機を使った本格的な作業

ブナの森校舎の校庭にある丸太ステップは、すいぶん前にPTAの皆さんが設置してくださった手作り遊具だそうです。何年も子どもたちを楽しませてくれましたが、いよいよ古くなり危険箇所も出てきましたので、リニューアルすることにしました。子どもたちがカラフルにペンキ塗りをしたら、あとは大人たちの仕事です。子どもを想う大人のパワーで、また素敵な遊具が出来上がりました。

11月
12月

九九&古文 暗唱聞き取り

学習・行事支援部



▲7年生 古文暗唱の様子



▲2年生 かけ算九九暗唱の様子

7・8年生の古文暗唱の聞き取りと、2年生のかけ算九九暗唱の聞き取りを実施しました。この活動は、毎年恒例になっています。聞き取りボランティアの皆さんには「評価は厳しめに」とお願いしている通り、温かくも厳しくチェックいただきました。

間違えても気にせず何度でもチャレンジする子と、失敗したくないので自信がつくまで自分で練習をしてから臨む子と、それぞれのキャラクターが出ていました。

9月~12月

奥大山大根クラブ

学習・行事支援部



▲大根収穫の様子



▲なれない手つきでがんばりました



▲切干大根が完成

ブナの森校舎の農園で地域の方と大根を育てよう、という活動です。今年で5年目となるので連作障害が心配されましたが、今年も美味しい大根がとれました。

収穫した大根は給食でも提供され、さらに、地域の方にご協力いただいて切干大根に加工しました。

包丁を持つ手つきは、正直見ていると怖かったですが、参加した子は「もっと切りたい!」と楽しそうな様子でした。

